

Q&A 集 No.7

(Q9) 2025 年 3 月 6 日から公開

Q9 「第 4 巻 第 34 章 6 大霊となつてからの世界」で次のように書かれている箇所があります。

*

(次の) 第一霊は、彼がとつた行動をできるだけ模倣^{もほう}しながら行じます。つまり、悟つた内容を「虹の掛け橋」(ペンネームは宇都宮大地)に書き、そこに「公案」を盛り込みます。できあがつた「虹の掛け橋」は皆様をご覧になっているものと概ね同じです。

*

と。

さらに、「第 5 巻 改訂版 第 44 章 初心に戻る」で次のように書かれています。

**

ノア 先生、私たちは先生のごじゃっぺ話(冗談話)が聞けるこの「最適難度=最高難度クラス」に入るために猛勉強(=心を浄める修行を通して霊力を高めて、多くの霊体を幸せに and 公案を解くことを)してきたのです。

**

と。

銀河霊界大学院博士課程最高難度クラスに入るために、そして、やがて 3 代目第一霊として地上に降誕したとき、初代第一霊が書いたものと概ね同じ「虹の掛け橋」を書くことになるため、膨大な^{ぼうだい}「虹の掛け橋」を暗唱できるほど憶える必要があるのでしょうか？

A9 はい、あります。

質問者 えーえ！

私 あははは。冗談です。暗唱する必要は全くありません。私が霊界と物質界の宇宙を創造した際の設計図となる 200 ほどの真理（特に根幹的真理である赤金律～白金律）と、この真理を成就・定着させるために自動で働く摂理を憶えれば十分です。

その理由は次のとおりです。

① 私が霊界に戻ってから、「虹の掛け橋」を恒星霊や惑星霊や人霊たちに説くために、これを 10 億年ほど掛けて書き直します。ですから 10 億年後の「虹の掛け橋」は今のとは比べ物にならないほど、たとえ話も公案も冗談話も充実している筈はずですので、現在の「虹の掛け橋」を暗唱できるほど憶えることは全く無駄むだな作業となります。

② ネイム君を主人格とする 2 代目第一霊も、さらに 3 代目から n 第目第一霊も、私と性格も趣味も嗜好品しこうひんも特技も異なりますので、「虹の掛け橋」は、そのときの第一霊によって異なってきます。

③ 銀河霊界大学院博士課程最高難度クラスに入るためには、霊格・霊力が基準を満たしているかどうか、つまり、恒星霊～物資や想念たちに、霊格向上を促す適切なアドバイスをしてきたかどうか、あるいはできるかどうか、その実績と実践力が問われますので、主要な真理と摂理の働きについては憶える必要がありますが、憶えた真理と摂理の働きを実際の場面で適応できるかどうかを主にチェックされます。

丸暗記に頼っているだけの者では、初めて出会う場面・試練に適応できず、恒星霊たちの良き指導霊にはなれません。ですから知識量を計る、「虹の掛け橋」を憶えているかどうかをチェックするための穴あな

埋め問題は出題されません。

要求される実績としては、恒星霊界大学院博士課程最高難度クラスで講義した経験があるかどうかですが、「虹の掛け橋」を観ながら講義可能です。

また、霊格・霊力を観るために出題される公案については、過去に出されたものが再度出されることはなく、かつ回答できるまでには数か月を要する難問であるため、回答可能になった者がレポートで提出する形ですので、この間、「虹の掛け橋」を観ながら作成できます。

そして、合格点に達した者から最高難度クラスで受講可能になります。

回答は以上です。